

巡礼者イニゴ

聖イグナチオ・デ・ロヨラの劇的な生涯の劇

鹽野 めぐみ

6

第二幕 第3場

1521年6月24日 ロヨラ城応接間

登場人物：

ロヨラ城城主	ガルシア・デ・ロヨラ（イニゴの兄）
城主夫人	マグダレーナ・デ・ロヨラ（イニゴの義姉）
医師	Dr. アルカラ
医師	Dr. ボネット
医師	Dr. カングス
医師	Dr. ディアス

城主： 城に戻った日にはあんなに元気だったのに、イニゴは一体どうしたと言うのだ？

城主夫人： イニゴの苦しそうな息づかいを聞いてられませんわ。

Dr.アルカラ： 先週の手術自体はうまくいったのですが、その後も容態は悪化するばかりです。

Dr.ボネット： 麻酔無しであの残酷な手術をよくも耐え忍ばれたものです。

Dr.カングス： こぶしを固く握りしめるほかは、まったく苦痛を表されませんでしたな！

Dr.ディアス： イニゴ様の豪胆さには舌を巻きました。それだけに体力の消耗が激しく、今週に入ってから、命の危険さを感じられます。

城主夫人： この数日何も食べられなくなりました。イニゴの好きなものばかりを作っていますのに。

Dr.アルカラ： 医師として打つべき手はすべて尽くしました。後は神のみ手にお委ねするほかはありません。

Dr.カングス： ドン・ガルシア、イニゴ様にゆるしの秘跡と病者の塗油の秘跡をお受けになるようおすすめ下さい。

城主夫人： そんなに悪いのですか？

Dr.ボネット：最悪の事態に備え、「遅すぎた」ということがないようにしまし
う。

城主： 分かった。主任司祭に来てもらうようすぐ手配しよう。

【黒い使いの合唱】

♪イニゴよイニゴ 哀れなやつ お前の瘦せ我慢もこれまでだ
お前の魂貰ったぞ ゆるしの秘跡など断りな

神はそんなに甘くない お前の過去を思い出せ
お前みたいな罪びとは 地獄のほかに 行くところなし

【白衣の天使の合唱】

♪ああイニゴ 家族も医師も 汝がいのち 救わんために
馳せ来たり 医術を尽くし ひたむきな いのりを捧ぐ

いつくしみ あふるる神は 医師の汗 みそなわし給ひ
はらからの 祈りを聴きて 身も霊も 救い給わん